

# ここがイチオシ




## 地域を巻き込んだ地域学校協働活動

本部名	Team Kawaminami 学びのネットワークづくり事業	連絡先：川南町教育委員会教育課 TEL：0983-27-8019 FAX：0983-47-0503
-----	-----------------------------------	---

### 1 活動の概要

対象学校名	川南町立川南小学校、通山小学校、東小学校、多賀小学校、山本小学校、唐瀬原中学校、国光原中学校
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 伝統芸能 <input checked="" type="checkbox"/> その他（歴史・郷土料理・職場体験）
【主な取組】	読み聞かせ（通年）、クラブ活動支援（通年）、登下校見守り支援（通年）、理科・学習支援「家庭科」キャリア教育（通年）、総合的な学習の時間支援「浜の生物」「地層の観察」「川の流れと働き」「ふるさと学習」（通年）
【連携・協働している機関】	川南町役場、自治公民館、長寿会、川南町商工会、山茶花ふれあい学園（高齢者学級）、JA尾鈴、県農業大学校、川南町漁協、川南町地域婦人連絡協議会、川南町社会福祉協議会
○地域学校協働活動推進員	3人（退職教員）
○ボランティア登録者数	187人

### 2 特色ある取組の紹介

<p>① 「 職業人の声を聞く会 」</p> <p>○ 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・3人の地域おこし協力隊に自分の職業の内容を教えもらいながら、働く喜びや苦勞を語ってもらった。生徒たちは川南で働き暮らす魅力や課題等についても考える機会となった。</li></ul> <p>○ 事業を実施して（参加者の声等）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・移住者の方の話はどれも興味深いもので、生徒の感想も好奇心にあふれるものだった。次年度に実施される職場体験学習に向けて意欲が高まった。（推進員）</li></ul>	 <p>【地域おこし協力隊の講演】</p>
<p>② 「 小中合同クリーン作戦 」</p> <p>○ 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・夏期休業中に、小中の児童生徒、地区の高齢者が地区割りで清掃活動を行う。</li><li>・生徒会役員が中心となり、教職員が補佐に入っている形をとっている。</li><li>・活動が5年を超え、以前は小中学校の児童生徒のみの活動であったが、近年地区の人たちの協力を得られるようになった。</li></ul> <p>○ 事業を実施して（参加者の声等）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもとふれあう機会が得られて楽しい時間が過ごせた。（地域住民）</li><li>・子どもたちが一生懸命活動する姿を見て、頼もしくもありまた微笑ましく思う。（地域住民）</li><li>・小学校低学年の児童の参加も見られるため、全学年対象にしても良いなと思った。（生徒）</li></ul>	

# ここがイチオシ



- ・町のマイクロバスに乗って、社会見学や図書館などに足を運び、
- ・郷土愛を育む活動に取り組む

<b>放課後</b>	<b>川南小元気っ子子ども教室</b>	連絡先：川南町教育委員会教育課 TEL：0983-27-8020 FAX：0983-47-0503
------------	---------------------	---

## 1 活動の概要

<b>対象学校名</b>	川南町立川南小学校	<b>主な活動場所</b>	川南西地区コミュニティセンター
<b>開設時間</b>	下校～18:00	<b>対象学年</b>	小学3年～6年生
<b>年開設日数</b>	年36回	<b>平均参加人数</b>	18名

### 【主な取組】

体づくり体操（5・6・10・11・1月）、ニュースポーツ（5・9・12月）、スポーツ教室（7・10・2月）、アロマ教室（6・9月）、料理教室（9・10月）、ものづくり（5・6・10・11・12月）、郷土学習（7・1月）、その他

### 【連携・協働している機関】

スポーツ推進委員、山茶花ふれあい学園（高齢者学級）、町農地課、町まちづくり課、川南町立図書館

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人  
 ○協働活動支援員 0人    ○協働活動サポーター 4人    ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「学校では取り組めない多様な郷土学習を取り入れ、川南町のことを知る」

#### ○ 活動内容

- ・教育課職員（学芸員）を講師に迎え、町内から発掘された土器や石器に触れ川南町の歴史に触れる。
- ・農地の多面的機能増進を図る活動の一環として、地域の方々と景観形成に取り組む。
- ・川南パーキング（かわみなみ PLATZ）の見学をして、その役割や独自の取り組みなどを知る。
- ・町内で活動されている山茶花ふれあい学園の皆さんによる尺八演奏と、折り紙指導をしてくださり交流を図る。
- ・町のマイクロバスを利用し、図書館の利用と読書推進並びに館内での過ごし方などを学ぶ。
- ・「川南町かるた」で楽しみながら、町内の文化財や神社・観光スポットなどを学ぶ。

#### ○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・とても素晴らしい活動でした。私たちも勉強になりました。（サポーター）
- ・コスモスは満開の花の時期を過ぎたら、緑肥になることを初めて知りました。（児童）
- ・初めてぶらっつに行きました。おいしそうなのがたくさんあったので家族でまた来たいなと思いました。（児童）
- ・尺八の演奏を初めて聞きました。（児童）
- ・山茶花ふれあい学園の皆さんが折り紙を教えてください、とても素敵な作品ができました。（サポーター）
- ・川南町かるたは、私の知らない場所がたくさんあって、行ってみたいなと思いました。（児童）
- ・「川南町かるた」は元気っ子子ども教室から誕生したことを知りませんでした。とてもいい活動でした。（サポーター）



【PLATZ 見学】

# ここがイチオシ



・創造性や独創性を育み、多様なものづくりに取り組む

放課後	通山小元気っ子子ども教室	連絡先：川南町教育委員会教育課
		TEL：0983-27-8020
		FAX：0983-47-0503

## 1 活動の概要

対象学校名	川南町立通山小学校	主な活動場所	通山地区コミュニティセンター
開設時間	下校～18:00	対象学年	小学3年～6年生
年開設日数	年36回	平均参加人数	7名

### 【主な取組】 実施月を記入してください。

体づくり体操（5・6・10・11・1月）、ニュースポーツ（6・9・12月）、スポーツ教室（7・9・1月）、アロマ教室（7・8月）、料理教室（9・11月）、ものづくり（5・6・10・11・1月）、郷土学習（5月）、その他

### 【連携・協働している機関】

スポーツ推進委員、山茶花ふれあい学園（高齢者学級）、町農地課、町まちづくり課、川南町立図書館

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人  
○協働活動支援員 0人 ○協働活動サポーター 3人 ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「 専門的な講師を迎え、ものづくりを通して感性を育み、達成感や満足感を得る 」

#### ○ 活動内容

- ・町内在住のイラストレーターを講師に迎え、ウィンドウアートやピタゴラスイッチに取り組み児童の好奇心と達成感を高める。
- ・しおりづくりやプラバンでストラップを作るなどして、ものづくりの楽しさを知る。
- ・アロマセラピストを講師に迎え、体や地球にやさしいアロマスライムやアロマバスボムを作った。
- ・様々な作品作りを手掛ける町内在住の講師を迎え、糸掛けアートに挑戦した。

#### ○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・ものづくりが好きな子供が多いので、毎回楽しみにしているようです。（サポーター）
- ・子供達の創造性には毎回驚かされています。（サポーター）
- ・ピタゴラスイッチは自宅に持ち帰ってお家の人に見せたいです。（児童）
- ・アロマスライムはいい匂いがして楽しかったです。（児童）
- ・アロマバスボムをお風呂で使うのが楽しみです。（児童）
- ・糸掛けアートは面白かったので、もっと難しいものに挑戦してみたいです。（児童）
- ・一緒に糸掛けアートをしましたが、とても楽しかったです。子供達の方が上手にできていました。（サポーター）
- ・多様なものづくりを取り入れ、ものづくりの楽しさを知ってもらいたいと思う。（コーディネーター）



【アロマバスボム作り】

# ここがイチオシ



・多様なスポーツに取り組み、強い体づくりに取り組む

<b>放課後</b>	<b>東小元気っ子子ども教室</b>	連絡先：川南町教育委員会教育課 TEL：0983-27-8020 FAX：0983-47-0503
------------	--------------------	---

## 1 活動の概要

<b>対象学校名</b>	川南町立東小学校	<b>主な活動場所</b>	東地区コミュニティセンター
<b>開設時間</b>	下校～18:00	<b>対象学年</b>	小学3年～6年生
<b>年開設日数</b>	年35回	<b>平均参加人数</b>	6名

### 【主な取組】

体づくり体操（5・7・11・12・2月）、ニュースポーツ（5・8・11月）、スポーツ教室（6・10・1月）、アロマ教室（7・9月）、料理教室（9・11月）、ものづくり（5・6・10・12・1月）、郷土学習（6月）、その他

### 【連携・協働している機関】

スポーツ推進委員、山茶花ふれあい学園（高齢者学級）、町農地課、町まちづくり課、川南町立図書館

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人  
 ○協働活動支援員 0人    ○協働活動サポーター 3人    ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「体づくり体操・ニュースポーツ・スポーツ教室の3つの講座で体力づくりを促す」

#### ○ 活動内容

- ・学校の授業では体験できない様々な道具を使い、専門的な講師の指導により安全に楽しく活動する。
- ・児童クラブの子供達も一緒に体育館で活動する。
- ・大縄跳びに挑戦し、町内4校の元気っ子子ども教室でハの字跳びと全体跳びの回数を競う。



【スポーツ教室】

#### ○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・毎回、様々な活動を取り入れ、子供達は楽しそうに取り組んでいる。また、児童クラブの子供達も笑顔で取り組む姿が見られる。（コーディネーター）
- ・学校ではやらないスポーツ（ゲーム）がたくさんで、とても楽しい。（児童）
- ・児童クラブの子たちも一緒に活動できて楽しいです。（児童）
- ・子供達と一緒にスポーツに挑戦し、元気をもらっています。（サポーター）



【体づくり体操】



# ここがイチオシ



・スポーツやものづくり、学習や季節の行事など多様な活動に取り組む

放課後	山本小元気っ子子ども教室	連絡先：川南町教育委員会教育課
		TEL：0983-27-8020 FAX：0983-47-0503

## 1 活動の概要

対象学校名	川南町立山本小学校	主な活動場所	山本地区コミュニティセンター
開設時間	下校～18:00	対象学年	小学3年～6年生
年開設日数	年36回	平均参加人数	18名

### 【主な取組】

体づくり体操（6・7・11・12・2月）、ニュースポーツ（5・9・11月）、スポーツ教室（6・11・12月）、アロマ教室（7・9月）、料理教室（9・10月）、ものづくり（5・6・10・11・1月）、郷土学習（6・1月）、その他

### 【連携・協働している機関】

スポーツ推進委員、山茶花ふれあい学園（高齢者学級）、町農地課、町まちづくり課、川南町立図書館

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人  
○協働活動支援員 0人 ○協働活動サポーター 4人 ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「 毎週、様々なプログラムを実施し子ども達の様々な体験活動を促す 」

#### ○ 活動内容

- ・下校後は宿題に取り組み、16時になったら体験学習を行う。
- ・プログラムに合わせて講師を招き、スポーツやものづくり、郷土学習など多様な活動に取り組んだ。

#### ○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・毎週、色んな活動ができて楽しい。（児童）
- ・プラバンやアロマバスボムとか作るのがとてもうれしいです。（児童）
- ・いろいろなレクリエーションができるスポーツが楽しみです。（児童）
- ・どの講座も一生懸命取り組む姿が見られ、子ども達が安全に楽しく過ごせています。（サポーター）
- ・子ども達が毎週の活動を楽しみに参加していることが分かります。（サポーター）
- ・今後も子ども達の多様な体験活動の充実を図れるよう計画していきたい。（コーディネーター）



【ウィンドウアート】



【糸掛けアート】



【図書館へ行こう】

# ここがイチオシ [様式2]



・地域について学んで、地域に貢献する

県放	川南町元気っ子リーダークラブ	連絡先：川南町教育委員会教育課
		TEL：0983-27-8020 FAX：0983-47-0503

## 1 活動の概要

対象学校名	川南町立川南小学校 通山小学校・東小学校 多賀小学校・山本小学校	主な活動場所	川南町生涯学習センター
開設時間 年開設日数	原則 毎月1回 年11回 午前9時～正午	対象学年 平均参加人数	小学4年生から小学6年生まで 15人

### 【主な取組】

- ・活動開始式・オリエンテーション(5月)・川南町内文化財巡り(6月)
- ・リーダー学習・音楽教室(7月)・社会見学(8月)・ニュースポーツ(9月)・モビルづくり(10月)
- ・保育園訪問(11月)・料理教室(12月)・もちつき(1月)・遊学の森散策(2月)
- ・記念品づくり・活動修了式(3月予定)

### 【連携・協働している機関】

キャノン株式会社、緑化推進機構、東児湯消防組合、川南東保育園、川南町地域おこし協力隊

○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) 1人

○協働活動支援員 0人 ○協働活動サポーター 1人 ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「地域の保育園児と交流」

#### ○ 活動内容

- ・町内の保育園に訪問した。
- ・園児におりがみを教えて財布を作り、お買い物ごっこを行った。

#### ○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・園児に教えるのが難しかった。でも、楽しく活動できた。(クラブ生)
- ・園児が楽しそうに活動していてよかった。(保育園教職員)



### ② 「町内文化財巡り」

#### ○ 活動内容

- ・町学芸員に川南町内で出土した遺物を見せてもらった。
- ・町内の文化財をめぐり、川南について学んだ。

#### ○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・行ったことのないところに行けて面白かった。(クラブ生)
- ・遺物を見て触って、文化財を見て町について詳しく知ることができた。(コーディネーター)



【文化財巡り(白髭神社)】

# ここがイチオシ



- ・受講料が全員無料
- ・校内で開催しているので保護者の送迎の負担が無い

未	かわみなみ公営塾	連絡先：川南町教育委員会 教育課
		TEL：0983-27-8019 FAX：0983-27-1028

## 1 活動の概要

対象学校名	唐瀬原中学校 国光原中学校	主な活動場所	唐瀬原中学校 教室 国光原中学校 教室
開設時間 年開設日数	6月末～2月の毎週水曜日の放課後（夏休み期間等除く）	対象学年 平均参加人数	3年生 唐瀬原中学校：88人 国光原中学校：51人

### 【主な取組】

かわみなみ公営塾

### 【連携・協働している機関】

（有）慈友塾、光星塾

○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人

○協働活動支援員 0人 ○協働活動サポーター 0人 ○学習支援員 0人

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「かわみなみ公営塾」

#### ○ 活動内容

- ・高校入試等、卒業後の進路選択を控えた中学校3年生を対象に、希望進路の実現に向けて、生徒の学力を保持するとともに多様な学びの機会を提供することを目的に6月下旬から2月までの毎週水曜日の放課後に2時間活動。（夏休み期間を除く）
- ・受講料は公費負担。（テキスト代金だけ保護者負担）

#### ○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・たくさんの問題が解けるようになった。（生徒）
- ・家で勉強する分を学校で友達と一緒に楽しく勉強ができた。（生徒）
- ・塾に通わせていないので貴重な学びの場となりよかった。（保護者）
- ・学習時間が増えた。（生徒）
- ・送迎の必要がないので助かる。（保護者）
- ・受講料が無料なので助かります。（保護者）

# ここがイチオシ



- ・現役大学生がマンツーマンで学習指導をしてくれる
- ・自身の学習方法や進路決定の経緯、夢について語ってくれる

未来塾	かわみなみ開拓塾	連絡先：川南町まちづくり課
		TEL：0983-27-8002
		FAX：0983-27-5879

## 1 活動の概要

対象学校名	唐瀬原中学校、国光原中学校	主な活動場所	サンA川南文化ホール
開設時間 年開設日数	夏休み期間の7日間 13時～17時	対象学年 平均参加人数	全学年 17人/日(申込者数)
【主な取組】 かわみなみ開拓塾			
【連携・協働している機関】 川南町にゆかりのある現役大学生			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人 ○協働活動支援員 0人                      ○協働活動サポーター 0人			

## 2 特色ある取組の紹介

### ① 「かわみなみ開拓塾」

#### ○ 活動内容

- ・キャリア学習  
進学希望を叶えた大学生が自身の体験を伝えることで、生徒がこれからの学習方法の参考とするとともに、進路実現の意欲向上を図るキャリア学習
- ・自由学習  
自身の不安な学習内容について、大学生より個別にアドバイスを受けることができる自主学習
- ・特別講座  
大学生を交えたワークショップ(開催日のうち1日)

#### ○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・わからない所を分かるように教えてくれた。(生徒)
- ・大学生からの勉強の指導が解りやすく、貴重な話も聞いてよかった。(保護者)
- ・中学生に教えることで人に教える楽しさ、難しさを思い出す事ができたので、将来のために良い学びを得ることができた。(大学生)



【大学生による勉強指導】